



富士ゼロックス情報システム株式会社

富士ゼロックスおよび関連会社のICTを支えるITソリューションプロバイダー。グループ内外の企業に対し、高品質なITソリューションを提供するSIerとして、基幹系、ネットワーク、アプリケーションなど各種ICTソリューションを提供しています。

本社：神奈川県横浜市西区みなとみらい3丁目6番1号
 設立：1984年9月21日
 資本金：1億円
 従業員数：460名（2014年4月現在）
 URL：https://www.fxis.co.jp/

（取材日：2014年6月）

POINT

1 開発プロジェクトの現場で
基幹データを参照できる
低コストな仕組みを実現

2 レポート作成の大幅な
効率化を実現し、
決算早期化にも貢献

3 基幹データ可視化の仕組みを
様々な用途向けに
WebFOCUSを使って手軽に実現

プロジェクトの採算状況をいち早く把握 WebFOCUSの高い開発生産性を 生かし、基幹データを可視化へ

富士ゼロックスおよび関連会社のみならず、グループ外の企業にも幅広くITソリューションを提供する富士ゼロックス情報システム株式会社。基幹システムで管理している開発プロジェクトの採算情報を広くプロジェクト現場で共有することを狙い、同社ではWebFOCUSを使った「採算管理システム」を開発。その他にも、WebFOCUSによる基幹データの可視化に取り組んでいます。

課題

対策

効果

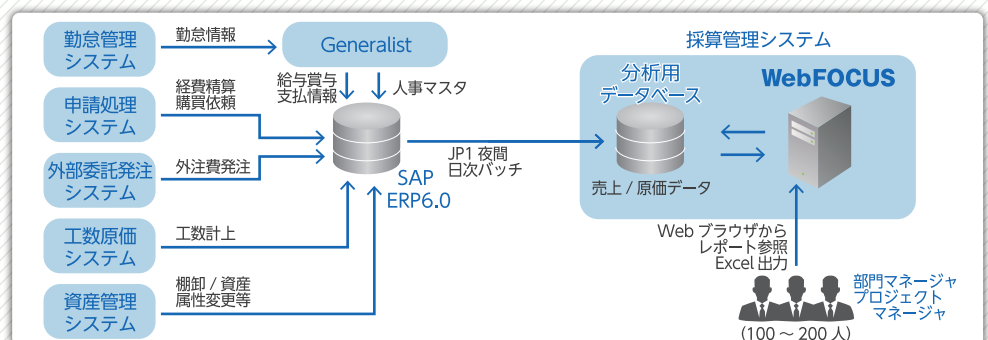
- SAP ERPの基幹データを現場ユーザが十分に活用できていない
- 帳票開発やレポート作成のサポート工数が本来の業務を圧迫
- 現場ユーザが自ら簡単に自分が欲しい情報を参照できる仕組みが求められていた

- 現場で手軽に基幹データを参照できる「採算管理システム」を構築
- BIツールとして使いやすさと開発生産性に優れたWebFOCUSを採用
- 採算管理以外の用途にもWebFOCUSを使った基幹データ可視化の仕組みを展開

- ユーザのデータ入手／加工にかかる時間が劇的に短縮
- 開発部門や経理部門における帳票／レポート作成の作業負荷が大幅に低減
- WebFOCUSの高い品質とアシストのサポート力で10年間トラブル・フリー

業種：情報サービス
 データソース：SAP ERP 6.0
 利用業務：プロジェクト採算管理、
 経費精算、外部委託発注、
 協力会社検索

システム概要



WebFOCUS

プロジェクト採算管理に必要な情報を現場が手軽に参照できるように

富士ゼロックス情報システム株式会社は、富士ゼロックスおよび関連会社にITサービスを提供するとともに、グループ外の企業に対しても基幹システムのソリューションを幅広く提供しています。同社では、常時数多くの開発プロジェクトが並行稼働していますが、かつてはプロジェクトの採算管理に問題を抱えていました。経営管理統括部 経理部 会計G グループリーダー 志田恭司氏は、当時を次のように振り返ります。

志田氏 採算管理に必要なデータはSAP ERP6.0

(以下、SAP) で管理していましたが、SAPのクライアントライセンスが高価なこともあり、プロジェクト現場担当はデータを直接参照することができませんでした。そこで、SAPを管轄する経理部が現場のニーズを吸い上げ、欲しい情報を参照するための帳票の開発をIT部門に依頼していました。



志田恭司氏

しかし、ユーザの要望に応じた個別開発では、時間も手間もかかります。そこで2001年、SAPのデータベースからデータを抽出した独自の分析用データベースを構築し、MS-AccessのVBAモジュールを使って参照できる仕組みを構築しました。しかし、経営管理統括部 企画部 情報システムG 野中克己氏によれば、それでもまだ数多くの課題が残ったと言います。

野中氏 明細情報はユーザが自らMS-AccessとMS-Excelを使って加工する必要があり、レポート作成に時間がかかる上、私たちIT部門もそのサポートに多くの工数を割かれていました。そこで、BIツールを導入してユーザが情報を自ら簡単に参照できる仕組みを構築することにしました。



野中克己氏

使いやすさと優れた開発生産性を評価し、WebFOCUSの採用を決定

2002年よりBI製品の選定を始め、ほどなくアシストが提供する「WebFOCUS」の採用が決まりました。

野中氏 アシストが主催するセミナーで実際にWebFOCUSに触れてみて、極めて開発生産性が高い製品だと感じました。加えてコストも比較的低く、ユーザビリティにも優れていたため、まさに弊社のニーズにぴったりの製品だと判断し、採用を決めました。

MS-Accessを中心とした既存システムからWebFOCUSへの移行プロジェクトは、野中氏がほぼ1人で、しかもわずか4か月間という短期間の内にすべての作業を終え、2003年11月、WebFOCUSを使った採算管理システムを稼働させました。現場のユーザでも、特別なトレーニングを受けることなく、WebFOCUSが備える直感的で使いやすいWebインタフェースを通じて、すぐに使いこなせるようになりました。

レポート作成効率化が決算の早期化にも貢献

それ以来、10年以上に渡り、このシステムはほぼトラブルなしで稼働を続けています。経営管理統括部 企画部 情報システムG グループリーダー 大石裕之氏は、この驚異的な安定性の裏には、製品自体の品質の高さもさることながら、アシストの優れたサポート力があると言います。

大石氏 アシストとは、1999年にシステム運用管理ツールの導入支援をお願いして以来のお付き合いですが、何かあった時にはいつも迅速に対応してくれるので、とても助かっています。採算管理システムも、10年以上にも及び運用の中で、WebFOCUSのバージョンアップで躓いたのが唯一のトラブルでしたが、その際も迅速に対応していただきました。



大石裕之氏

以前はプロジェクト管理のための各種レポート

類の作成にかなりの工数を掛けていました。SAPから必要なデータをダウンロードし、プロジェクトごとに集計、さらにそれを個人別のレポートにまとめて、各部門に配布していたのです。それが、採算管理システムの導入後は、現場ユーザがWebFOCUSを通じて直接レポートを作成できるようになったので、作成の手間は約3分の1程に減りました。

志田氏によれば、決算の早期化を促進する効果もあったと言います。

志田氏 現場からの情報取得の要請に経理部が応じる必要がなくなったので、より経理業務に専念できるようになりました。その結果、決算業務をわずか一稼働日で終わらせるようになりました。

WebFOCUSの活用範囲を今後さらに広げていく

現在は、当初の導入目的であった採算管理以外の用途でも、幅広くWebFOCUSを活用しています。例えば、各プロジェクトで協力会社に開発業務を委託する際、過去の評価や実績を基に最適な会社を検索できる仕組みを実現しました。また、2006年に経費精算システムを刷新した際には、旧システムで管理していた過去伝票をWebFOCUSを通じて参照できる仕組みも構築しました。このように、基幹システムのデータを手軽に参照できる仕組みを次々と作り上げられるのも、WebFOCUSの開発生産性の高さがあってこそだと大石氏は述べます。

大石氏 過去に作ったフォームを流用できる場合は、ちょっとしたデータ参照の仕組みなら1か月程度で開発できてしまいます。これだけ手軽に作れると、例えば2年程度の短期間で使い捨てられてしまっても決して惜しくありませんね。今後は、計画や見積もりから進捗管理、原価管理、さらには実績データの分析まで、プロジェクトにまつわるすべての情報をWebFOCUS上で一気通貫で管理できる仕組みを実現したいです。

野中氏 WebFOCUSを最新版にバージョンアップした際には、最新機能を活用して定型レポートの作成効率を高めたり、ユーザがデータ検索の切り口を独自に追加できる自由検索機能も取り込んでいきたいと考えています。また、開発環境も大幅に進化しているので、GUIツールを使った開発スタイルやグラフィカルなレポートの作成にもぜひチャレンジしていきたいですね。

お問い合わせは **株式会社アシスト**

URL <http://www.ashisuto.co.jp/product/category/bi/webfocus/> E-Mail ibi@ashisuto.co.jp

東京 〒102-8109 東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷東急ビル	TEL:03-5276-3653	大阪 〒530-0011 大阪市北区大深町4-20 グランフロント大阪タワーA 13F	TEL:06-6373-7113
札幌 〒060-0003 札幌市中央区北3条西4-1-1 日本生命札幌ビル13F	TEL:011-281-1161	広島 〒730-0011 広島市中区基町12-3 COI広島紙屋町ビル 3F	TEL:050-3816-0974
仙台 〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-1-20 花京院スクエア 19F	TEL:050-3816-0970	福岡 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-6-1 九筋筑業通ビル 9F	TEL:092-481-7156
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦1-11-11 名古屋インターシティ 4F	TEL:052-232-8211	沖縄 〒900-0014 那覇市松尾1-10-24 ホークシティ那覇ビル4F	TEL:050-3816-0976
金沢 〒920-0853 金沢市本町2-15-1 ボルテ金沢 8F	TEL:050-3816-0972		